

第10回介護・医療連携推進会議

場所：ケアタウンながと

開催日時：平成29年4月20日14:00～15:00

出席者：下記

1：開会

2：出席者の紹介

清田哲也様（地域住民）、野村あかり様（包括支援センター）、戸高様（介護保険係）
吉原千代子様（利用者）、金田松恵（医療機関）、所賀清美、和田玲子、植村香江、
衛藤正樹、

3：会議の目的

事業所が提供しているサービスの内容を会議で明らかにすることにより、利用者の「抱え込み」を防止し、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図る。
また、地域における介護及び医療に関する課題について関係者が情報共有を行い、介護と医療の連携を図る。

4：サービス実施状況

（訪問介護）

登録者内訳：地域 11名（内1名入院中）

つくし 10名（内1名4月17日退所にて終了）

介護度：介護1（15名） 介護2（2名） 介護3（2名） 介護4（1名）

（訪問看護）

内訳：地域 3名（内1名入院中）

つくし7名（内1名4月17日退所にて終了）

介護度：介護1（5名） 要介護2（2名） 要介護3（2名） 介護4（1名）

5：今後の課題（方向性について）

平均介護度 1.45。利用者の状態も認知症ケアが中心の状態観察、服薬確認の支援内容が多くを占めている。多くの課題を持っての利用開始となり、初回アセスメントの段階で、訪問看護による医療面のサポート体制の構築。⇒家族や関係事業所、ヘルパーやデイサービスへの指導。この段階で深く関わることにより、介護、看護との信頼関係、医療体制の構築をおこない、展開していく。

6：意見交換

介護保険課・戸高氏より

佐伯市に於ける在宅介護に関する研究への参加依頼

⇒初回、4月28日、参加者：衛藤正樹、山田千幸、植村香江

7：次回開催予定

H29・7月予定

8：閉会